

フリーペーパー
PECCO

Vol.39 2017.5



特集
七めちゃんがゆく！
図書館探検記 その15



映画会

図書館にはミニシアターという部屋があり、そこでは定期的に映画会が開催されています。毎月のイベントカレンダーにも載っていますが、皆さんは参加されたことがありますか？今回は七めちゃんが、映画会をレポートします！

映画会はどこでやってるの？

映画会は図書館の4階にある「ミニシアター」で行われているよ！
映画会の種類には2種類あって、「大人向け」と「子ども向け」があるんだって。
申込はしなくても大丈夫だし、入場料もいらないからお気軽に参加してね♪



▲ここには今月と来月の映画会情報のチラシが貼ってあるよ♪



▲4階展示コーナーの脇にミニシアター入り口があるよ♪



▲七めちゃんやそばっちゃんがお出迎え！

ミニシアターの内部に潜入！

どんな作品をいつ上映してるの？

大きなスクリーンがあってまるで映画館みたい！みんなで見ると楽しそうだな。

▼4階ミニシアター



たくさんの方が映画を観にきているね。

▼上映中の様子



あれ？ポストンもいる！

上映する映画は毎月違うんだよ。過去の上映作品からいくつかご紹介するね。

上映作品

大人向け

【いわての人物史シリーズ】
▶【世界遺産シリーズ】
【早池峰の賦】など

子ども向け

▶【ペネロピシリーズ】
【世界絵本箱シリーズ】など

上映日時

大人向け

毎月第2・4日曜日
翌月曜日の同時間に再上映

子ども向け

毎月第2・4日曜日

ポストンSEYE
映画会の裏側を大公開！

ここが調整室だよ！
調整室の中はこんな感じ
この映写機を使って16ミリフィルムの映画を上映するんだよ！
映画会を支える大事な場所なんだ。



県立図書館スタッフおすすめの本

オフ・ザ・マップ
世界から隔絶された場所

地図から消えた幽霊島、まるごと廃墟になった街、はりぼての村・・・
なんかちよつと気になるフレーズばかり。辺境や地図に載っていない場所、載ってます！

請求記号 290.4/ボネ
アラスデア・ボネット 著
イースト・プレス 出版

砂の栄冠 甲子園研究所

甲子園には甲子園の戦い方、勝ち方がある！
「闘う相手に敬意を払うそして全力で立ち向かっていく野球とはそういうスポーツだ」
これを読めば甲子園がわかる！！

請求記号 K783.7/ミタ
三田紀房・田尻賢誉 著
講談社 出版

県立図書館 イベント案内

映画会

子ども向け 11:00～
毎月第2・4日曜日

5月	6月	7月
14日 28日	11日 25日	9日 23日

おはなし会 14:30～

おはなし☆すてーしょん	5月	6月	7月
毎月第1・3日曜日	7日/21日	4日/18日	2日/16日
手づくりかみしばい	5月	6月	7月
毎月第2土曜日	13日	10日	8日
ファミリーおはなし会	5月	6月	7月
毎月第4日曜日	28日	25日	23日

一般向け 14:00～
毎月第2・4日曜日
(翌月曜日再上映)

5月	6月	7月
14・15日 28・29日	11・12日 25・26日	9・10日 23・24日

図書館さんぽ コンシェルジュガイドツアー

毎月第1日曜日	毎月第4日曜日
10時～、13時～	11時30分～
5/7 6/4 7/2	5/22 6/26 7/24

休館日

5月	6月	7月
27日(土) 31日(水)	30日(金)	31日(月)

企画展
岩手のミステリー作家たち

期間 5/19金～7/9日
会場 4階展示コーナー

日本のミステリー小説の歴史を概説するとともに、野村胡堂・高橋克彦・柚月裕子ら、岩手ゆかりのミステリー作家とその作品を所蔵資料で紹介します。

郷土史家
太田孝太郎
～没後50年～

企画展
期間 7/21金～9/10日
会場 4階展示コーナー

盛岡市出身の実業家・東洋史学者・郷土史家である太田孝太郎は、幅広い分野の資料を収集研究し文化財保護に尽力しました。没後50年にあたり、当館所蔵の旧蔵書を中心にその業績を紹介いたします。



月刊たかさんのふしぎ 第380号

わたしたちのカメムシずかん やっかいものが宝ものになった話

鈴木海花 文／はたこうしろう 絵
福音館書店 出版



あまり良いイメージをもたれない「カメムシ」。けれどカメムシにも、色、模様、形などバラエティーにとんだ色々な種類があります。そんなカメムシをみんなで見せかして、調べているうちに、カメムシが子どもたちの「宝物」になっていく過程が描かれています。お話の舞台は葛巻町の小学校です。



かっぱ

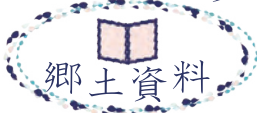
柳田国男 原作
京極夏彦 文
北原明日香 絵
汐文社 出版

遠野の川には、河童が多く棲んでいる。他の土地と違って、遠野の河童の顔は赤く、村の娘が産んだ子は河童だと噂された…。

遠野物語の代表的ストーリー「河童」を京極夏彦による新たな語りと、人気イラストレーター北原明日香によって、美しくゾクゾクする絵本に仕上げた一冊です。



おすすめ



2017年
1月～3月



美しく住まいを整えるデザインのルール85

藤原昭夫 著／結設計 著／エクスナレッジ 出版

300棟以上の住まいを設計してきたベテラン建築家が、上手くいったことも失敗したことも含めて、「美しく居心地の良い住宅とは何か」を解説しています。図や写真も多数掲載されており、設計はもちろん、施工にも明るい著者ならではの「こだわり」が詰まっています。著者は盛岡市出身です。



ねこ暦七十二候

南幅俊輔 著／洋泉社 出版

猫の暮らしぶりから、日本の四季を見つめ直してみませんか？立春は猫たちの恋が始まり、小暑は元気に遊びまわります。大寒になると集まってだんごのように丸くなる…。ソトネコたちの季節に寄り添いながら、強くしなやかに生きる姿を、日本の旧暦とともに紹介しています。著者は盛岡市出身です。



カムパネルラ

山田正紀 著
東京創元社 出版

宮沢賢治作品一とりわけ「銀河鉄道の夜」を熱心に研究していた母が逝った。遺言に従い、花巻まで散骨に訪れた僕は、賢治が亡くなった昭和8年9月21日の二日前にタイムスリップしていた…。花巻を闊歩する賢治作品の登場人物、異様な殺人事件、時間と物語の枠を超えた本格長編SFです。



あしたの君へ

袖月裕子 著
文藝春秋 出版

裁判所職員採用試験に合格し、家裁調査官に採用された望月大地。見習いの家裁調査官補は、先輩から親しみを込めて「カンボちゃん」と呼ばれる。窃盗を犯した少女、ストーカ―事件で逮捕された高校生など、心を開かない相談者たちを相手に、悩み成長していく物語です。著者は岩手県出身です。